

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

ニフレル生まれの生きものたちがスクスク育っています！ ゴールデンウィークは 20 時まで営業いたします

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、昨年从今年にかけて誕生した生きものたちがスクスク育っています。世界最大のハトの仲間「オウギバト」の愛らしい子育ての様子や、昨年国内で初めて繁殖に成功した「テップウウオ」の幼魚たちが勢いよく水鉄砲を飛ばす様子など、体は小さくてもそれぞれの個性の魅力を発揮しています。

さらに、3月1日にバージョンアップした巨大アート空間「ワンダーモーメンツ」やニフレルオリジナルのリアル謎解きゲームもご好評をいただいております。水族館、動物園、美術館のジャンルが融合したニフレルならではの特別な体験でお客様をお迎えいたします。

なお、ゴールデンウィーク期間中は、時間を延長して 20 時まで営業いたします。

① <ニフレル生まれの生きものたち>

1)「オウギバト」がお客様のすぐ目の前で子育て中！

3月7日に誕生した世界最大のハトの仲間準絶滅危惧種でもある「オウギバト」。すくすく成長し、現在では体長約 30 cm になりました。名称の由来でもある頭頂部にある特徴的な扇状の冠羽も少しずつ伸び始め、お客様の観覧通路上で親鳥が口移しでエサを与えるなど、愛らしい子育ての様子をすぐ目の前でご覧いただいております。

【展示場所】2 階「うごきにふれる」ゾーン



オウギバトの親子(4月13日撮影)

2) 国内初繁殖の「テップウウオ」

口から水鉄砲を飛ばし、葉や枝にとまっている昆虫などを打ち落として食べるというユニークな生態で知られる「テップウウオ」。ニフレルでは昨年4月に国内では初めて「テップウウオ」の繁殖に成功し、現在約 70 匹の幼魚たちが「わざにふれる」ゾーンで暮らしています。体の大きさは約 3~10 cm、体の色も黒っぽかったり白っぽかったりと様々で、どれもがお客様の目の前で勢いよく水鉄砲を飛ばしてエサを食べています。中には水面上約 40 cm の位置にあるエサを打ち落とせるものもあり、小さい体ながらも驚きの生態を見せてくれています。

【展示場所】1 階「わざにふれる」ゾーン



水面上のエサを狙うテップウウオの幼魚
(4月14日撮影)

本件に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 田井、西前

TEL: 06-6876-2204 FAX: 06-6876-2235

MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp



3)国内初&世界初繁殖のフグたち

ニフレルでは、2015年の開業以来、様々な生きものの繁殖に積極的に取り組んでおり、魚類では特にフグの繁殖に力を入れています。これまでに合計6種類のフグの初繁殖に成功しており、2022年4月には国内初の「毛フグ」とも呼ばれる「パオ・バイレイ」、8月には世界で初めて「オキナワフグ」が誕生しました。いずれも生態に関する知見が少なく、繁殖に関する基礎的研究は、種の保存の観点からも非常に重要で、繁殖したフグたちを展示し、愛らしい姿をご覧いただくとともに、各学会で研究成果を発表して共有し、種の保存に貢献しています。

【展示場所】1階「わざにふれる」ゾーン



世界初繁殖の「オキナワフグ」(4月13日撮影)

4)「イダコ」がキュレーターが焼いたタコつぼで暮らしています

ニフレルでは、昨年11月末から12月初旬にかけて、「イダコ」の赤ちゃんが誕生し、現在も「わざにふれる」ゾーンで4匹を展示中です。実は、大阪湾周辺に点在する2,000年以上前の弥生時代の遺跡から、イダコ漁に使われたと考えられる小さなタコつぼが多数発掘されており、関西人の「タコ好き」には2000年の歴史があることが知られています。



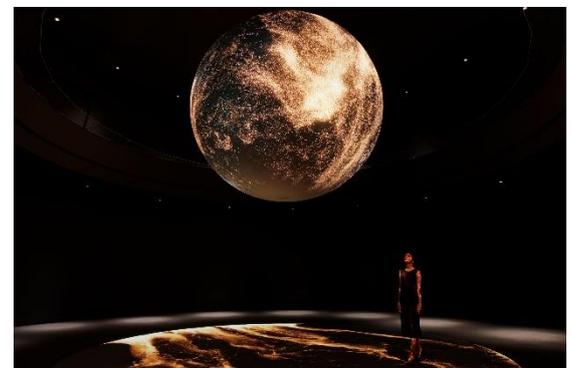
キュレーターが焼いたタコつぼで暮らす「イダコ」
(4月14日撮影)

「イダコ」の赤ちゃんは非常に飼育が難しく、水質や水温の管理のほか、体が小さいため食べられるエサの準備などで苦労しながら育てました。現在は体長約10cm、腕を広げると約20cm近くにまで成長し、キュレーターが焼いたタコつぼで暮らしています。

【展示場所】1階「わざにふれる」ゾーン

② <バージョンアップした巨大アート空間「ワンダーモーメンツ」>

ニフレルならではの巨大アート空間「ワンダーモーメンツ」が、新たに9シーンを追加した合計25種類の映像作品と、お客さまとのインタラクティブなアートエリアの誕生によって進化をとげ、3月1日より公開中です。ニフレルのコンセプト「感性にふれる」を体現した神秘的なアート空間で、直径5メートルの球体と、足元に広がる直径8メートルの円形スクリーンに投影された、生命の根源である水や花木、宇宙などの美しい映像作品により、来館者に光のシャワーが降り注ぎ、お客さま一人一人の異なる感性にふれ、新たな感性の拡がりを感じていただく体験をお届けしています。



ニフレルならではの巨大アート空間
「ワンダーモーメンツ」

【お客様の声】

- ・このために来館しました！
- ・映像がとてもきれいだった。
- ・五感が刺激される素晴らしい展示でした！

③ <ニフレルオリジナルのリアル謎解きゲーム開催中>

「拡がる感性」をテーマとした体験型の謎解きゲームです。生きものたちの個性にフォーカスしたオリジナルストーリーに沿って、ニフレルの展示室内や水槽に隠された手がかりを探し出し、解答を導き出していただきます。ニフレルの想いが詰まったオリジナルストーリーや「謎が解けた達成感」を味わいながら、ニフレルを最大限に楽しむことができ、謎解きゲームのファンはもちろん、お子様連れファミリー層や 20 代から 40 代の大人を中心に、幅広い年齢層の方が楽しめる内容となっています。



【開催期間】2023年11月26日まで開催中

【参加費】1,000円（税込）※別途ニフレル入館料が必要

【体験者の声】

- ・謎解きに参加したことで、じっくりとひとつひとつの展示を観察できたと思います。
- ・生きものたちに囲まれながらの謎解きは唯一無二でした！デザインも素敵。
- ・ニフレルの新しい楽しみ方ができてよかった。
- ・後半戦がとても難しく、合計3時間かけてクリアに辿り着けました。

④ <ニフレル年間パスポート販売中！>

お客様のお好きなタイミングから1年間、何度でもニフレルにご入館いただけるお得な「ニフレル年間パスポート」を販売中です。クレジットカードサイズのカードパスポートと、お客様のスマートフォンでご入館いただくWEBパスポートの2種類があり、どちらも営業時間中のお好きなタイミングでスムーズにご入館いただくことが可能です。また年間パスポート会員限定の参加体験イベントやお連れ様の入館料割引などの特典もご用意しており、お客様の感性にふれる体験や、ニフレルならではのワンダーな体験を一層身近なものにさせていただきます。



		カードパスポート (発行手数料200円込)	WEBパスポート
料金	大人 (高校生/16歳以上)	9,000円	8,800円
	こども (小・中学生)	4,600円	4,400円
	幼児 (3歳以上)	2,800円	2,600円
有効期間		ご購入日から1年間	初回来館日から1年間
販売場所		ニフレルチケット窓口	ニフレル公式WEBサイト

⑤ <ゴールデンウィーク中の営業時間について>

4月29日(土)～5月7日(日)の営業時間は、9:00～20:00(最終入館 19:00)となります。

※通常は平日 10:00～18:00、土・日・祝 9:30～19:00 (いずれも最終入館は閉館 1 時間前)

《生きているミュージアム「NIFREL」施設概要》



【名 称】 NIFREL(ニフレル)(館長:小畑 洋)

【運営会社】 株式会社海遊館(大阪市港区、社長:村井 弘幸)

【所在地】 吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内

【営業時間】 平 日 10:00～18:00

土・日・祝 9:30～19:00

※いずれも最終入館は閉館の 1 時間前

※状況により変更する場合があります。

【休 館 日】 年中無休。 ※年に 1 回設備点検のための臨時休館あり。

【施設内容】 展示ゾーン(いろにふれる、わざにふれる、およぎにふれる、ワンダーモーメンツ、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる 合計 8 ゾーン)

ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200 m²・112 席)

ミュージアムショップ(NIFREL×NIFREL)

【交 通】 大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩 2 分

【駐 車 場】 約 4,100 台(EXPOCITY 全体用駐車場)